

わが校の SWOT 分析

学校名 _____

氏 名 _____

| 外部環境の支援的要因 (Opportunity) + | 内部環境の強み (Strength) + |
|----------------------------|----------------------|
| | |
| 外部環境の阻害的要因 (Threat) - | 内部環境の弱み (Weakness) - |
| | |

1 学校の内外環境の分析の目的

SWOT 分析は、組織マネジメントのマーケティングに関連した手法です。学校の特色ある活動を生み出すために、この手法を活用し、外部環境の要因を「機会 (Opportunity)」と「脅威 (Threat)」に分類し、内部状況を「強み (Strength)」と「弱み (Weakness)」に整理した上で、「機会 (Opportunity)」と「強み (Strength)」を中心に把握しましょう。

2 SWOT 分析・計画・実行への手順

- ①「機会 (Opportunity)」を探るために、客観的な視点を持つ。
- ②「機会」に適した内部の強み「強み (Strength)」を改めて考えてみる。
- ③「強み」を積極的に活用するために いつ、どのようにするか。
- ④「弱み (Weakness)」を強みに転換する方策はないか、知恵を絞る。
- ⑤逆転の発想を「弱み」から生み出せないか、対話する。
- ⑥「脅威 (Threat)」に対する対応策を検討する。
- ⑦成功要因の 芽をキャッチし、明確化してみる。
- ⑧『児童・生徒のために』校内分掌・学年・教科等で実際に展開してみる。

Action Plan に向けたアイデア

この用紙と Action Plan 報告書については、Word の様式を送付しますので、m-yoshida@hirosaki-u.ac.jp

までメールをください。いずれも 12 月 22 日 (火) までに同アドレス宛に完成版をメールで送付してください。

わが校の SWOT 分析（例）

学校名 △△小学校

氏 名

| 外部環境の支援的要因（Opportunity）＋ | 内部環境の強み（Strength）＋ |
|--|---|
| <p>①市内の中でも歴史のある学校であり、地域の関心が高い。</p> <p>②地域のボランティアの方がクラブ活動の指導をしてくださっている。（茶道・木工作・手芸・金魚ねぶた）</p> <p>③学校・保護者・地域一体の行事があり、地域の方も楽しみにしている。</p> <p>④保護者の学校への理解があり、協力的である。</p> | <p>①教職員の年齢構成はベテラン教員が多く、細かい打ち合わせがなくても臨機応変に動いている。</p> <p>②校舎は築後 20 数年経つが、清掃が行き届き明るく、きれいである。</p> <p>③職員室の一角にサロンがあり、ざっくばらんに話せる場がある。</p> <p>④現職教育として、本校の職員を講師として、勉強できる機会が年に数回ある。</p> |
| 外部環境の阻害的要因（Threat）－ | 内部環境の弱み（Weakness）－ |
| <p>①地域からの期待や要望が大きい。</p> <p>②通学路が狭く、降雪時は車がすれ違えない場所もあり、児童の登下校が心配である。</p> <p>③地域での不審者情報などもあり、保護者の送り迎えが多い。</p> | <p>①行事に追われ、職員に余裕がない。</p> <p>②会議や研修など、定時に終われない。</p> <p>③穏やかで素直な児童が多い反面、中学校に進学した後が心配である。</p> <p>④落ち着きがなく自分勝手な行動をとってしまう児童が数名いる。</p> <p>⑤校内研修への取組に対する温度差がある。</p> |

Action Plan

①地域の活用（読み聞かせグループによる絵本の読み聞かせ）

②研修内容の共通理解

③口伝の文書化

④クラブ活動の2期制導入

②について〈誰が〉研修主任である自分が、〈いつから〉2学期の校内研から〈どのように〉各学年団の研修推進員に率先して動いてもらうように声かけや研修便りの発行など行い、研修の共有化を目指す。

わが校の SWOT 分析（例）

学校名 　　〇〇中学校　　

氏 名 　　

| 外部環境の支援的要因（Opportunity）＋ | 内部環境の強み（Strength）＋ |
|--|---|
| <p>①地域の各事業所との協力体制ができている。</p> <p>②生徒の活動が東奥日報などによく取り上げられ、外部発信がしやすい。</p> <p>③総合学習などで、地域の方々にゲストティーチャーを依頼しても、快く引き受けてくれる。</p> | <p>①生徒が素直で明るく、生徒指導的な問題がほとんど起こらない。</p> <p>②教職員の数が少ないので、情報交換がすぐにできる。</p> <p>③教師間で「まずはやってみて、その結果道だったか考えよう」という共通認識ができあがりつつあるので、全体のフットワークは軽い。</p> |
| 外部環境の阻害的要因（Threat）－ | 内部環境の弱み（Weakness）－ |
| <p>①保護者からの不満等はほとんどないが、PTA 活動への参加もない。（学級懇談に1～2名）</p> <p>②学区が広いため、バスの登下校が行われており、その時間で学校の活動時間も決められる。</p> <p>③地域の行事は中学生が参加しないと成り立たないものがあり、そのためにどれだけ忙しくても、その行事は削ることができない。</p> | <p>①人数は少ないが、学校行事や地域行事は大規模校と変わらずあるので、生徒も教師も多忙感を感じている。</p> <p>②行事の後にすぐ行事が来る状態で、準備は出来ても振り返りを行うことができないため、せっかくの機会を深めることができない。</p> <p>③生徒は自分から進んで何かを行うことが苦手。</p> <p>④免許外の教師が教科を持つので、専門的な知識については該当教師の努力が要求される。</p> |

Action Plan

①各行事のスリム化（本音はスクラップ&ビルド）

②①を可能にする教育課程の見直し

③保護者へのゲストティーチャー依頼（学校から足が遠のいて保護者の方々に学校に来る機会を増やし、関係性を作る。）

①について〈誰が〉教務主任の私が特活主任に簡潔な要項づくりを頼み、〈いつから〉夏休みから〈どのよう
に〉管理職と相談し、行事と行事の間の時間をつくり振り返り、深める時間を確保することの有用性を説得
するとともに、活動時間を適切なものに改めるよう働きかける。

わが校の SWOT 分析（例）

学校名 　〇〇高等学校　

氏 名 　　　　　　　　　　　　　　　　　

| 外部環境の支援的要因（Opportunity）＋ | 内部環境の強み（Strength）＋ |
|--|--|
| <p>①例年比較的高い倍率で入学者選抜が実施できている。</p> <p>②外郭団体である、後援会・同窓会が協力的である。</p> <p>③学校の教育活動への保護者の関心が高い。</p> <p>④通学に便利な場所にある。</p> | <p>①教職員の年齢構成や男女比のバランスがとれている。</p> <p>②数年前に校舎改修が行われ、学習環境が良い。</p> <p>③部活動が盛んである。</p> <p>④生徒会活動が盛んであり、学校行事の大部分が生徒の企画・運営によるものである。</p> <p>⑤各学年に教科指導上力のある教員が適切に配置されている。</p> |
| 外部環境の阻害的要因（Threat）－ | 内部環境の弱み（Weakness）－ |
| <p>①保護者からの苦情は少なからずある。</p> <p>②PTAの進路研修会などへの参加者数がまだまだ少ない。</p> <p>③後援会、同窓会所有の学校で利用できるマイクロバス等がない。</p> <p>④保護者の経済状況は年々苦しくなっている。</p> <p>⑥部活動が本校入学者の志望理由にはなりにくい。</p> | <p>①生徒は目の前の部活動や生徒会活動（主に行事）などには全力であるが、中・長期的な取組に弱い。</p> <p>②面談場所が絶対的に不足している。</p> <p>③生徒は従順ではあるが、積極性に乏しい。</p> <p>④分掌や学年の業務が協働的に行われない場面が多い。</p> <p>⑤部活動の数が多すぎる。</p> <p>⑥生徒が校内で自由に使える情報端末がない。</p> |

Action Plan

①学校行事のあり方の再検討

②教科会議の充実

③生徒が利用できる情報端末の整備

④部活動成績など生徒の活動歴の一括管理

④について〈誰が〉生徒指導部部活担当者や教科主任が〈いつから〉現3年生の調査等への活用に関わることができるように〈どのように〉年度毎にデータを蓄積し、活用できるようにする。

Action Plan

①会議の効率化

②内部人材を活用した研修会・勉強会

③学部の引き継ぎ資料の整理

④職員の休憩時間の確保（掃除等は別の時間で行う）

①について〈誰が〉会議の担当者が〈いつから〉夏休み明け（8月末）の分掌部会から〈どのように〉協議時間を設定し、案件ごとの協議事項を焦点化し、会議前日までに資料配布共有フォルダにデータを入れるようにする。

学校を活性化する実践をつくり出す！ Action Plan シート

| | |
|----|----|
| 所属 | 氏名 |
|----|----|

Action Plan

| |
|----------------------------------|
| 概要 |
| Action Plan を進めたら、どのような変化が生まれそうか |
| 中心になって動く組織やグループは… |
| 始め方（タイミングやメンバー）は… |
| 使える資源や人材（外部も含めて） |
| だいたいスケジュール |
| 予算 |
| 進める上で障害になりそうなことと乗り越え方 |

学校を活性化する実践をつくり出す！ Action Plan 取組の実際と成果

| | |
|----|----|
| 所属 | 氏名 |
|----|----|

| |
|-------------------------|
| 「何を」行ったか、取り組んだか |
| 「どのように」行ったか、取り組んだか |
| 「誰が・どの組織が」行ったか（ご自身も含めて） |
| 「いつから」実施したか |
| どのような成果が見られたか |
| 残された課題とこれからの展望 |

※Action Plan シートの完成版と一緒に、m-yoshida@hirosaki-u.ac.jp宛、12月22日（火）までに送付。